

Rubyclass

担任：中村柚季

今年も残り僅か・・・

急に冬の訪れが感じられる気候になりましたね。あっという間に12月になっていて、時の流れの速さに驚いています。もう2学期も終わってしまうと考えると少し寂しさも感じてしまいますね。

ルビークラスでは、毎日音舞台に向けて、鍵盤ハーモニカに取り組んだり、楽器に取り組んだりしています。その中で園庭遊びの時間や室内遊びの時間では、友だちとの関わりが深まり、また今までとは違った経験や感覚をそれぞれが味わって過ごしているように感じます。子どもたちから、「ランドセル買ったよ!」「小学校行ってきたよ!」とご家庭でも小学校進学に向けての準備が進められていて、子どもたちも小学生になることへの楽しみや期待を感じていることが伝わってきます。12月は音舞台もありますが、子どもたちが日々の中で小学校に向けても様々な経験をして、どのようにすれば、自分も相手も楽しく過ごせるかという事を共に考えながら過ごして参りたいと思います。



音舞台に向けて♪

私も驚いているのですが・・・ルビークラスのみんなのやる気がすごいで(笑)音舞台に向けて演奏に取り組んでいます。毎朝、登園してくると「鍵盤ハーモニカ弾いていい??」「楽器のリズムこうだね?」と自主練習を行っている子が多く、いつの間にか、みんなが鍵盤を弾いている!という事があります。楽器もリズムや演奏方法を伝えていると、楽器の周りにみんな集まり話を聞いてくれていて、急に任せても自信を持って取り組んでくれる子が沢山います。その中でとても良い時間になっていると感じることが、ただ、一人で行うのではなく、自分が苦手な部分を何回か練習した後、友だちを誘って一緒に弾いてみたり、楽器のリズムを友だちに聞いて、友だちが鍵盤ハーモニカのパートを歌ってくれてそれに合わせて楽器を演奏してみたりとお互い出来るようになるために協力し合っている事です。音舞台に向けての取り組みの中でもお互いに認め合いながら切磋琢磨している姿が見られているので、その時間も大切にしながら本番に向けてもみんな気持ちを一つに取り組んでいきたいと思います!!





11月は

子どもたちの仲がぐっと

深まった1か月となりました。園庭遊びでは、鬼ごっこはもちろん砂場遊びやグラウンドハニカムも友だちと話し合いながら一緒に遊んでいたりと、室内遊びでは、役割を決めておままごとをしていたりと大勢で遊ぶ事が増えてきました。座席も自由に座ってもらっていますが、今までは毎日特定の友だちと座っていた子が、一緒に

遊んだ子と座っていて、遊ぶ中で相手の子を知る時間にもなっているようです。しかし、仲が深まったからこそ出てくるプチトラブル。思いの行き違いもでてきています。自分の思いと相手の思いがある中でどのようにしたらお互いが良い気持ちで過ごせるように考える事は、やはり話し合っ

て交渉したり譲ったりしていく必要があると思います。時には誰かが我慢をしなくてはならない場合もあると思いますが、次はその子の思いを優先してあげられる優しさなども身に付けられるように今味わえる

次へのステップ

経験を大事にして参りたいと



大事なこと。

ルビークラスでは、

特に女の子の中で、倒立歩行や

側転が流行っています。園庭遊びを

している時にやってみて欲しいと子ども

たちに言われて見せた事がきっかけなのですが、

本当に毎日顔を真っ赤にしながら何度も何度も挑戦

している姿が見られています。初めは足もしっかりと

上げられなかった子どもたちも日々、出来るように

なっています。今月の誓いも「練習は不可能を可能にす。」という言葉ですが、正にその通りで、子どもたちにとって出来ないことは存在しないのではない

かと思うほど、様々な事が出来るようになってい

ます。出来るようになるためには、努力することが必要

ですが、その先に喜びがあることも理解して

もらい、それぞれが自分の出来るようになり

たい事に向かって一生懸命取り組んで

掴みとれるような強い心をこれ

からも育て参りたいと

思います。

ルビークラスのみんなへ

みんなまいにちげんきにとうえんしてくれて、なかむらせんせいとはとてもうれしいです♡おとぶたいもみんなといっしょにでられることをとてもたのしみにしています。みんながまいにちあきらめずにれんしゅうをがんばってくれているからなかむらせんせいもがんばれています！！

さむくなってきたので、かぜをひかないようにあたたかくしてすごしてくださいね。

12がつもみんなでたくさんわらってすごしていきましょね♪

なかむらせんせいより

自分で行おう！

最近、ハンカチや鍵盤ハーモニカのホースを忘れてしまう子がちらほら。忘れてしまうことは人間誰でもあることなので仕方ない事だと伝えていますが、伝えてくれる際にお母さんのせいにしてしまう事があります。確かに用意してくれるのはお母さんかもしれませんが、自分の持ち物は、自分で確認してリュックに入れる事を子どもたちにはその都度話をしています。もしご家庭で子どもたちが自分で準備を進めていたらぜひ見守っていただければと思います。小学校に向けてもやはり自分の事は自分で出来るように今後も伝えて参りたいと思います。

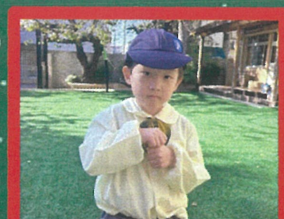


12 SAPPHIRE

担任 渡来 華恋



2学期も、残り約半月となりました。ついこの間、2学期が始まったかと思えば、もう年末…。時の流れはあっという間だと感じます。最近では、「2学期もあと少しだね」と子どもたちに話すと、「もうすぐ小学生だよね!」と嬉しそうに話している姿も見られています。4月から8ヶ月が経ち、自分の事だけではなく周りの事も気に掛けながら過ごす姿や何事にも諦めないチカラがより育ち、成長した姿を沢山感じる事ができ、嬉しく思います♪さて、三大自然事も残り2つとなりました。音舞台に向け、クラスでは朝から鍵盤ハーモニカの音が聞こえるようになりました。子どもたちのやる気は、目線だけではなく姿勢からも伝わってくるようになりました。子ども達同士で教え合う姿だけでは無く、「ここ教えてください」と自ら聞きにくる姿も見られていますので、やる気をより引き出せるように声を掛ける事と、子どもたちの体調管理に気を付けて過ごして参りたいと思います。



お手伝い上手

元々とてもお手伝い上手なサファイアクラスの子ども達ですが、最近**相手の為に**が明確になっていると感じます。特に給食の時間は、私のエプロンと消毒を出してくれる姿や、食べ終わった後におぼんや配膳台のお片付けを、嬉しそうにお手伝いをしてくれる姿が見られ嬉しく感じます。相手が喜んでくれる実感を子ども達がより持てるように過ごして参ります。



給食大好き♡

最近、給食を沢山おかわりしてくれる子が増えました! それに加え、時間内に食べ終わり、「みんな食べ終わったよ!」と喜びを共有出来る瞬間もあります。ですが、食事のマナーとしてまだ徹底出来ていない部分もありますので、お皿の持ち方だったり、肘を付いて食べない事などを改めて伝えて参ります。ご家庭でも、ご協力して頂きますと幸いです。





気を付けたい事

行事を迎えるごとに子ども達の仲がぐんと深まっているように感じます。とても嬉しいです♥
 ですが、時には仲が良すぎるあまり楽しく遊んでいたのにいつの間にかお友だちを傷つけてしまった…。という姿も見られています。子ども達を見ていると、お友だちに嫌な思いをさせよう!と思って行動したり、発信したりしている訳では無く、遊びの延長で…という事がほとんどなように思います。加減が難しいとは思いますが、やはり誰かが嫌な気持ちになってしまっは楽しかったこともそうでは無くなってしまおうと思ってしまうので、相手に対する思いやりを忘れずに3学期もより仲を深めていけるように導いて参ります。



日々の積み重ね

音舞台に向けて練習を行う中で日々の積み重ねの大切さを改めて感じています。
姿勢を正すこと、人の話を聞く時は目と耳と心で聞くことを朝の会や、音舞台の取り組みの中で改めて伝えてきました。
 私が話をしている時や他の先生方がお話をしている時の、聞くチカラが素敵なサファイアさん。4月の頃から話を聞く姿は素敵だと感じていましたが、日々の積み重ねがあるからこそ、年長クラスになり、より話の意味を考えながら聞くお友だちが増えたように感じます。
 人として当たり前な事が今後も増やせるように導いて参ります。
 また、子ども達の良い所をより伸ばし、あと1歩という所も改善できるよう、全力でサポートして参りたいと思います。

サファイアさんへ

11がつから
 おとぶたいの
 れんしゅうがはじまり
 まえおきにとりくんで
 くれてる
 サファイアさん。
 わたらいせんせいはいっしょうけんめい、
 あきらめずにがんばる
 みんなのことがだいすきです♥
 ほんばんまで、のこりのきかんも
 たいせつにすごして
 さいごのおとぶたい
 すてきなえんそうができる
 ようにがんばろうね♪

わたらいせんせいより





Emerald Class

担任 福西 彩奈



日ごとに寒さが身に染みる頃となってきましたね。いつもお子様の体調管理に気を配ってくださり、ありがとうございます。さて、最近のエメラルドクラス子どもたちは、音舞台に向けて日々取り組む中で、少しずつ出来るようになっていく喜びを感じてくれているようです。そんな中で、今大切にしていることは、友だち同士で認め合うということです。「あの子は〇〇が上手」「あの子は△△が得意」と友だちの良い所をすぐに見つけられる子どもたち。でも、そのお友だちも初めから出来たわけではなく、出来るようになりたい。という想いを持って取り組んできたからこそできるようになったのだと知って欲しいと思っています。そして、その頑張りを認め、「よし。自分も！」と自分自身が頑張るきっかけに繋げて欲しいとも考えています。いい意味でのライバルとなり、互いに刺激し合えるとステキですね。エメラルドクラスの子どもたちと約8ヶ月共に過ごしてきて、お互いに理解も深まり、充実した日々を送らせて頂けていることを本当に幸せに感じています。日頃よりご理解、

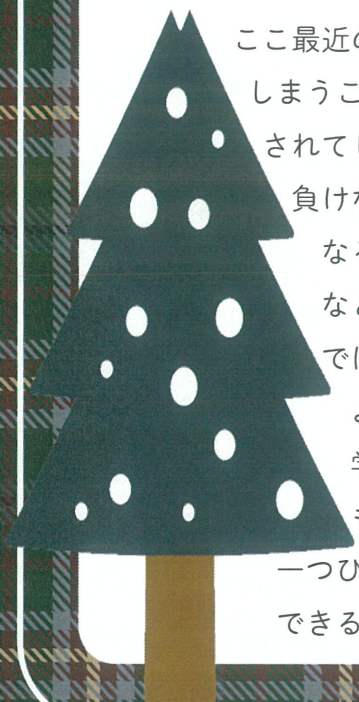
ご協力ありがとうございます。
今後ともよろしくお願い申し上げます。



自分のためになる行動を



ここ最近のエメラルドさん...全員がというわけではないですが、つついやりすぎてしまうことが多いように感じています。『先生が見ているから』『先生に注意をされてしまうから』という理由で良くないことをしないのではなく、“自分に負けない心”を育てていきたいと考えている今日この頃。つついやりしてみたくなるけれど..『今はだめだ』。これをしたら『お友だちは困っちゃうかな?』など、自分を律する心を持って欲しいものです。そのためには、自分本意ではなく周囲の空気を感じ取れるようにすること、相手の気持ちを考えられるようにすることが大切です。これは集団生活の場である幼稚園だからこそ学べること。どんなことをされたら嬉しくなるか、ありがとうと言ってもらえるか、その逆はどうか...など子どもたちと一つひとつ考え、温かい心を持って人と接することができるよう働きかけていきたいと思ひます。



一人ひとりのペースで

3年間の積み重ねって本当に凄いですね☆鍵盤ハーモニカのメロディを覚える速さ、リズム感、聞き取るチカラ…。

1フレーズの理解度、吸収力がものスゴイです！そして、合わせようとするチカラ、心♡「出来た！」の喜びを増やしながらか練習を進めていますが、最後の音舞台。呼吸、指使い、視線など、細かい所までとことんこだわって、“全員で出来る！”ことを目標に取り組んでいます。そういった取り組みの中で、改めて実感していることがあります。それは、子どもたち各々に得意・不得意があり、一人ひとりのペースがあるということです。園長先生から教えて頂いた5つの子どもの特性の中に『少しだけ難しいことに挑戦したがる』というものがあります。この“少しだけ”がポイントであり、一人ひとりにとって、そのハードルは異なります。簡単すぎて飽きないよう、難しすぎて嫌にならないよう、気持ちに寄り添いたいと常に考えています。



様々な試練を乗り越えての演奏を。その空間を。その時間を。楽しめる所まで持っていきたいと思います。自分の役割や責任を感じながら、皆が成長できる日々をしたいと考えていますので、どうぞ楽しみにしててくださいね。

「ありがとう♡」

先生の大好きな言葉の一つ『ありがとう』。エメラルドクラスでは、最近この言葉がよく飛び交っています。以前まではこの言葉を伝えることに躊躇っていた子もいましたが、「気持ちは黙っていても伝わらないし、相手が言われて一番嬉しい言葉なんだから伝えないもったいない！」と伝えてから…ちょっとしたことに対しても、きちんと友だちに「ありがとう」を伝えられることが出来るようになってきました。また、先生方に対しては「ありがとうございます」と言葉を使い分けて伝えています。親切にされた時や嬉しかった時などに必ず伝える言葉。誰に言われても、何度言われても嬉しくなる言葉ですね。もっともっとエメラルドクラスの中にこの言葉が溢れる日常にしていけたらと思っています。

エメラルドクラスのお友だちへ

あつというまに12がつです。いまはおとぶたいのれんしゅうをとってがんばってくれていますね。みんなでひとつのもくひょうにとりくむじかんが、せんせいにとってとてもだいすきです！いつもステキなめせんをむけてくれてありがとう♡ぜっていにせいこうさせようね☆そして、それがおわるとクリスマスにおしょうがつがまっています。さむくなってきたので、たいちょうをくずさないようにきをつけてまいにちげんきにとうえんしてくださいね(^^)

